⑩ トラブルシューティング

動作がおかしいと思ったときや、故障かな？と思ったときはこちらの項目をご確認ください。

症状	原因および解決策	
	シンプルモードのとき	アドバンスモードの時
新ナビの案内音声が出ない	ナビの案内音声の設定が正しいか確認してください。	純正DVDを5.1chで再生している時は出ません。
	新デッキのスピーカー出力の配線が不適切（フロントスピーカー出力以外の配線から接続されている可能性があります。）接続をご確認ください。	
新ナビ・デッキの音が出ない	新デッキのフェダーがリア側に調整してある場合はセンターまたはフロント側に調整してください。	
新ナビの案内音声が大きい	新ナビの設定で案内音声の音量を調整してください。	新ナビの音量が小さい可能性があります。「⑤アドバンスモードでの音量の初期設定」に従い再調整してください。
新ナビの案内音声が小さい	新ナビの設定で案内音声の音量を調整してください。	新ナビの音量が大きい可能性があります。「⑤アドバンスモードでの音量の初期設定」に従い再調整してください。
音が割れる・ひずむ		
新デッキ・ナビの画面に純正DVD、純正TV（VIDEO）の映像が映らない	新デッキのソースは「外部入力」になっていない場合は「外部入力」に切替えてください。	
純正AV出力で「TV（VIDEO）」を選択した時に、新ナビ・デッキの画面が乱れる。	純正リアモニターに新ナビ・デッキの映像を映す接続のとき、新ナビ・デッキのソースを「外部入力（VTR）」に接続すると映像が乱れます。「② 動作モードの設定手順」で「テレビスキップモード」を「スキップ」に設定し、純正AV出力で「TV（VIDEO）」が選択できないようにしてください。	

Beat-Sonic®

NO:000002

サウンドアダプター
SLX-130 取扱説明書

この度はサウンドアダプターSLX -130をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

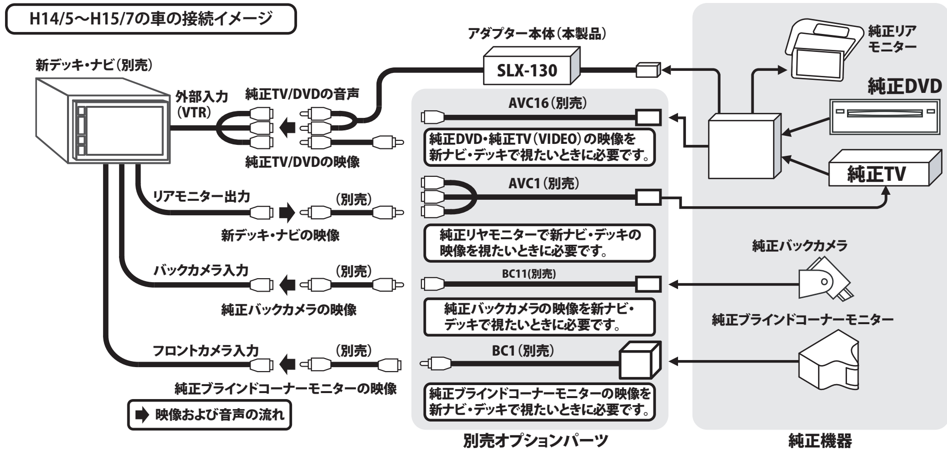
本製品の取付けに関しましては、別紙の「取付説明書」をご覧ください。

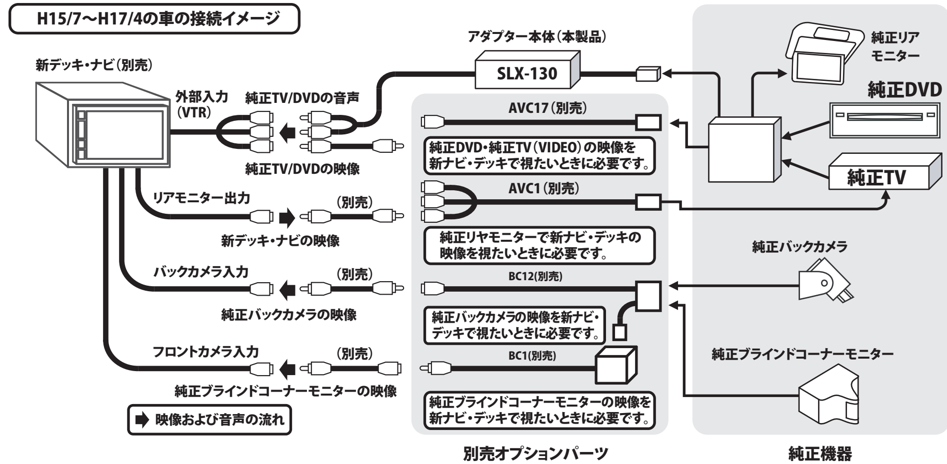
■ 本製品の取付けによって使えなくなる機能、および制限される機能

・純正モニターを取外すため、純正ナビは使えなくなります。
・パーキングアシスト、クリアランスソナー、バックソナー、レーンモニタリングシステム、車両情報、メンテナンス情報等の純正モニターを使用する機能は、機能の一部または全てが使えなくなることがあります。
・CDチェンジャー、MDチェンジャーなどの純正デッキに接続するオプション機器は使用できなくなります。
・メーカーオプションETC付車はETCのナビ連動機能は動作しなくなります。
・ディーラーオプションETC付車はETCが使用できなくなったり、純正機器が誤動作したりすることがあります。この場合、RCC1（別売）の取付けによりETCが動作するようになります。
・新ナビ・デッキのフェダーは使えません。ステアリングスイッチ操作による純正アンプのフェダーをご使用ください。
・新デッキのDSPは効きません（2CH入力のため）
・純正リアモニターの後席連動モードは動作しなくなります。
・純正リアリモコンによる音量の調整ができなくなります。
・純正バックカメラの映像を新ナビ・デッキに映すには、別売のバックカメラアダプター（近日発売予定）が必要になります。また、新ナビ・デッキにはRCAのバックカメラ入力端子が必要になります。
・純正ブラインドコーナーモニターの映像を新ナビ・デッキに映すには、別売のバックカメラアダプター（近日発売予定）が必要になります。また、新ナビ・デッキにはRCAのフロントカメラ入力端子が必要になります。

9 別売オプションパーツについて

・純正リアモニターに新デッキの映像を映すには、別売の映像入力アダプター（AVC1）が必要です。
※この場合、コンソールボックス後部のVIDEO入力端子は使用できなくなります。
・新ナビ・デッキに純正DVD/TV(VIDEO)の映像を映すには、別売の映像出力アダプター（AVC16またはAVC17）が必要です。
・純正バックカメラの映像を新ナビ・デッキに映すには、別売のバックカメラアダプターが必要です。
・純正ブラインドコーナーモニター（フロントカメラ）の映像を新ナビ・デッキに映すには、別売のバックカメラアダプターが必要です。
※ブラインドコーナーモニターの操作スイッチは動作しなくなります。





車種、年式および純正ナビ品番	車種	アルファード		アルファードハイブリッド
	年式	H14/5〜H15/7	H15/7〜H17/4	H15/7〜H17/4
	純正ナビ品番	16037/16055	16067	16068

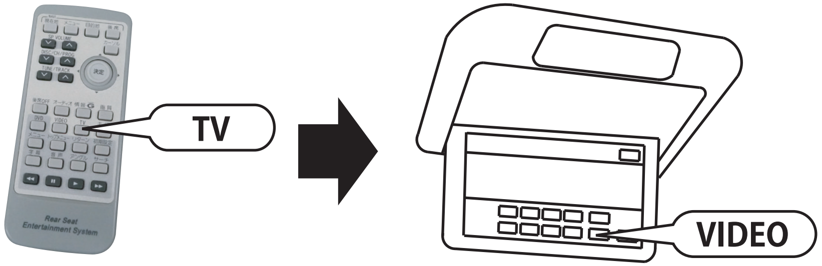
純正リアモニターに新ナビ・デッキの映像を映すには	AVC1	AVC1	AVC1
純正DVD/アナログTV(VIDEO)の映像を新ナビ・デッキに映すには	AVC16	AVC17	AVC17
純正バックカメラの映像を新ナビ・デッキに映すには	BC11	BC12	BC12
純正ブラインドコーナーモニターの映像を新ナビ・デッキに映すには	BC1	BC12+BC1	BC12+BC1

⑥ 純正リアモニターに新ナビ・デッキの映像を映すには

新ナビ・デッキの映像を純正リアモニターで視るには、リアモニター出力端子を配線する必要があります。接続に関しましては、別紙の「取付説明書」をご覧ください。※別売の映像入力アダプター「AVC1」が必要です。

純正リアモニターに新ナビ・デッキの映像を映すには

1. 後席リモコンで「TV」を選択します。
2. 純正TV のチャンネル選択画面で「VIDEO」を選択します。



上記の接続において純正AV出力を「純正TV（VIDEO）」に切替えると映像や音声が乱れる場合があります。
このような場合は「②動作モードの設定手順」に従い「TVスキップモード」に設定してください。

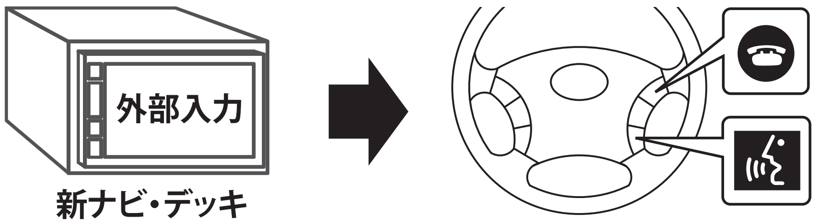
⑦ 純正DVD・TV（VIDEO）の映像を新ナビ・デッキで視るには

純正DVD や純正TV（VIDEO）の映像を新デッキで視るには、新ナビ・デッキの外部入力(VTR)端子に本製品の純正AV出力端子を接続する必要があります。

※ 新ナビ・デッキにはRCAの外部入力(VTR)端子が必要です。
※ 別売の映像出力アダプター「AVC16」または「AVC17」が必要です。

純正DVD・TV（VIDEO）の映像を新ナビ・デッキで視るには

1.新ナビ・デッキのソースを「外部入力（VTR）」に切替えます。
2.純正ステアリングスイッチのボタンまたはボタンを押して、純正AV出力を「純正DVD」に切替えます。



⑧ 純正バックカメラ・ブラインドコーナーモニターの映像を新ナビ・デッキに映すには

純正バックカメラ、ブラインドコーナーモニターの映像を新ナビ・デッキに映すには、別売のバックカメラアダプター（近日発売予定）が必要です。発売時期に関しましては、弊社ホームページをご確認ください。

INDEX

■初期設定について

動作モードを変更したい、初期設定が分からないときにお読みください。

■操作方法について

操作方法がわからないときにお読みください。

■別売オプションパーツについて

システムアップを考えているときにお読みください。

■トラブルシューティングについて

動作がおかしいと思ったときや、故障かなと思ったときにお読みください。

① SLX-130の動作モード

本製品には２種類の動作モードがあり、モードにより使用できる機能および動作が異なりますので、ご使用前に初期設定してください。

シンプルモード

設定や調整なしですぐに使える動作モードです。

純正DVD の映像及び音声は、新ナビ・デッキの外部入力端子を用いて視聴します。このため、5.1 チャンネルサラウンド機能は使用できなくなりますが、音量の調整や音声ソースの切替えはなどの殆どの操作が新ナビ・デッキでできるため本製品（アダプター）の操作を意識することなく直感的に使用できます。

アドバンスモード

純正DVDの5.1チャンネルサラウンド機能が使用できる動作モードです。

新ナビ・デッキと純正アンプの両方を操作しなければならないため、ソース切替えなどの操作はシンプルモードより複雑になります。

各モードにおける制限事項

	シンプルモード ※1	アドバンスモード
純正DVDの再生	○	○
純正DVDの5.1チャンネルサラウンド	×	○
新ナビ・デッキ上での音量調整	○	△※2
ステアリングスイッチによる音量調整	×	○
後席リモコンによる音量調整	×	×
新ナビ・デッキ上でのフェダーの調整	×	×
ステアリングスイッチによるフェダーの調整	○※1	○

※1 取付け時にステアリングスイッチの配線が未接続のときはシンプルモードで動作します。
(この場合はフェダーの調整はできません)詳しくは別紙の取付説明書をご覧ください。

※2 新デッキの音量は調整できますが、最適な音量に固定して使わないと音が割れたりノイズが乗ったりします。

音量の調整

音量は必ずステアリングスイッチで調整してください。新ナビ・デッキのボリュームつまみ（ボタン）を操作しても音量は変化しますが、音が割れたり、ノイズが多くなったりなどの不具合が発生します。
新ナビ・デッキの音量は「⑤アドバンスモードでの音量の初期設定」の項目に従い、予め最適な値に調整しておいてください。

DVDディスク挿入時の動作について

純正DVDにディスクを挿入すると、純正AV出力端子から出力される映像及び音声は「純正DVD」に、スピーカーから出力される音声は「純正DVD（5.1ch）」に切替ります。純正DVDのディスクを取出すと、純正AV出力端子から出力される映像及び音声は「純正TV（VTR）」に、スピーカーから出力される音は「新ナビ・デッキ」に切替ります。

エンジン始動時（ACCをONにしたとき）の動作について

エンジンキーを「ACC」または「ON」にした直後は、スピーカーから出力される音声は「新ナビ・デッキ」側になります。純正DVD（5.1 チャンネル）の音声を楽しみたい場合はステアリングスイッチのMODEボタンを押して5.1チャンネルに切替えてください。また、「純正AV出力端子※」から出力される映像および音声は、純正DVDにディスクが挿入されている場合は「純正DVD」が挿入されていない場合は「純正TV（VIDEO）」が出力されます。

※ 純正AV出力端子の詳細は「純正DVD・TV（VIDEO）の映像を新ナビ・デッキで視るには」の項目をご覧ください。

⑤ アドバンスモードでの音量の初期設定

この初期設定は「② 動作モードの設定手順」で「アドバンスモード」に設定している場合のみ必要です。
アドバンスモードでは、新ナビ・デッキのボリュームと、純正アンプのボリューム（ステアリングスイッチで調整）の両方効きますが、新ナビ・デッキのボリュームは下記の手順で最適な音量に設定し、音量は純正アンプ側（ステアリングスイッチ）で調整してください。
※調整が不十分な場合は、音が歪んだりノイズが大きくのったりすることがあります。

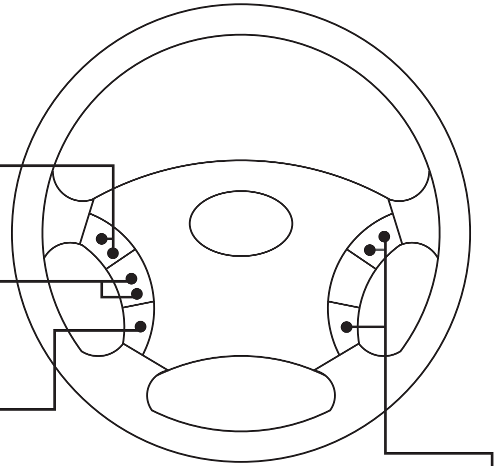
新ナビ・デッキの音量の設定手順

1. 純正DVD に音楽CD を挿入します。（既に純正DVD にディスクが挿入済みの場合は、ステアリングスイッチの MODE ボタンを押して、音声を「純正DVD（5.1ch）」に切替えてください。）
2. ステアリングスイッチで音量を少し大きいくらいに調整します。
3. ステアリングスイッチの MODE ボタンを押して、音声を「新ナビ・デッキ」に切替えてください。
4. 新ナビ・デッキのソースを外部入力に切替え、純正DVD（5.1ch）と同じくらい音量になるくらいに新ナビ・デッキのボリュームつまみを調整します。
   ※本製品の純正AV出力（音声）が未接続の場合は、新ナビ・デッキで音楽CDを再生し、ボリュームつまみを調整します。
5. 上記の音量で音が割れたり歪んだりする場合は、歪まない音量まで新ナビ・デッキの音量を絞ってください。

※新ナビ・デッキの種類によってはソース毎に音量調整が独立している場合があります。この場合は全てのソースで音量調整を行ってください。

4 アドバンスモードでの操作方法

ステアリングスイッチの操作



⊕ / ⊖ ボタン
音量を調整します。

⌃ / ⌄ ボタン
純正DVDのチャプターまたはトラックをスキップします。

MODE ボタン
音声を「純正DVD（5.1ch）」と「新ナビ・デッキ」に交互に切替えます。

MODE ボタンを押しながら ⊕ / ⊖ ボタンを押すとフェダーが調整できます。

ボタン　純正AV出力を「純正DVD」に切替えます。
ボタン　純正AV出力を「純正TV」に切替えます。
ボタン　純正AV出力をTV/DVD交互に切替えます。
※年式により、上記ボタンが付いている車と付いていない車があります。

※ ブラインドコーナーモニターの操作スイッチは使用できなくなります。
※ モード設定で「TVスキップモード」を「スキップ」に設定されている場合は、純正テレビには切替りません。

「純正DVD」を視聴するには

1. 新ナビ・デッキのソースを「外部入力」に切替えてください。
2. 純正DVDプレイヤーにディスクを挿入してください。

※既にディスクが挿入済みの場合は、ステアリングスイッチの ボタンまたは ボタンで純正AV出力を「純正DVD」に切替えてください。

「純正TV（VIDEO）」を視聴するには

1. 新ナビ・デッキのソースを「外部入力」に切替えてください。
2. ステアリングスイッチの ボタンまたは ボタンで純正AV出力を「純正TV（VIDEO）」に切替えてください。

音量・フェダーの初期化

ステアリングスイッチのMODEボタンを押しながら、エンジンキーをACCにするとフェダーはセンター位置に音量は標準値に初期化されます。

2 動作モードの設定手順

ご使用前に、下記の手順で動作モード、及びTVスキップモードを設定します。純正リアモニターに新ナビ・デッキの映像を映す接続をしているなど、純正TV（VIDEO）の映像を新ナビ・デッキに映したくないときは、TVスキップモードを「スキップ」に設定してください。それ以外の時は、「OFF」に設定してください。

1. エンジンキーをOFF の位置にします。
2. 下表に従い、例えばアドバンスモードでTV スキップOFF に設定するにはステアリングスイッチの MODE ボタンと ⌄ ボタンを同時に押しながらエンジンキーをACCにします。
3. そのまま「ピッ」という音が鳴るまでボタンを押し続けます。

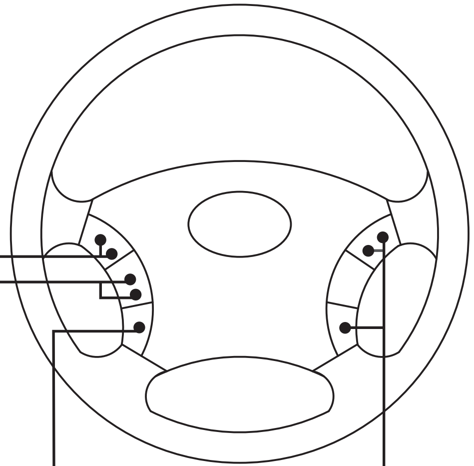
動作モード	TVスキップ	操作方法
シンプルモード	OFFに設定	MODE ＋ ⊖ でエンジンキーをACCに
	スキップに設定	MODE ＋ ⊕ でエンジンキーをACCに
アドバンスモード	OFFに設定	MODE ＋ ⌄ でエンジンキーをACCに
	スキップに設定	MODE ＋ ⌃ でエンジンキーをACCに

※ステアリングスイッチが未接続の時はシンプルモードで動作します。
※TVスキップとは、新ナビ・デッキにTV（VIDEO）を映さないモードです。

ここで設定した動作モードはアダプター本体のメモリーに記憶されます。（バッテリーや本製品を取外しても設定内容は消えません。）
また、ステアリングを純正以外に交換している場合やステアリングリモコンアダプターなどの他の機器で使用している場合で、本製品のステアリングスイッチ用カプラーが未接続になっている場合は「シンプルモード」で動作します。

③ シンプルモードでの操作方法

ステアリングスイッチの操作



/ ボタン
フェダーを調整します。

/ ボタン
純正DVDのチャプターまたはトラックをスキップします。

MODE ボタン
フェダーをセンター位置に移動します。

ボタン　純正AV出力を「純正DVD」に切替えます。
ボタン　純正AV出力を「純正TV」に切替えます。
ボタン　純正AV出力をTV/DVD交互に切替えます。
※年式により、上記ボタンが付いている車と付いていない車があります。

※ ブラインドコーナーモニターの操作スイッチは使用できなくなります
※ モード設定で「TVスキップモード」を「スキップ」に設定されている場合は、純正テレビには切替りません。

「純正DVD」を視聴するには

1. 新ナビ・デッキのソースを「外部入力」に切替えてください。
2. 純正DVDプレイヤーにディスクを挿入してください。

※既にディスクが挿入済みの場合は、ステアリングスイッチの ボタンまたは ボタンで純正AV出力を「純正DVD」に切替えてください。

「純正TV（VIDEO）」を視聴するには

1. 新ナビ・デッキのソースを「外部入力」に切替えてください。
2. ステアリングスイッチの ボタン、または ボタンで純正AV出力を「純正TV（VIDEO）」に切替えてください。

DVDディスク挿入時の動作について

純正DVDにディスクを挿入すると、純正AV出力端子から出力される映像および音声は「純正DVD」に切替わります。純正DVDのディスクを取り出すと、純正AV出力端子から出力される映像および音声は「純正TV（VTR）」に切替わります。

エンジン始動時（ACCをONにしたとき）の動作について

エンジンキーを「ACC」または「ON」にした直後の「純正AV出力端子※」から出力される映像および音声は、純正DVDにディスクが挿入されている場合は「純正DVD」に、挿入されていない場合は「純正TV（VIDEO）」に自動で切替ります。

※純正AV出力端子の詳細は「⑦ 純正DVD・TV（VIDEO）の映像を新ナビ・デッキで見るには」の項目を参照。

ステアリングスイッチ用カプラーが未接続の時の操作方法

ステアリングホイールを純正以外に交換している場合や、ステアリングリモコンアダプター等の他の機器で既に使用している場合などで、本製品のステアリングスイッチ用カプラーが未接続になってる場合は下記のように動作します。

■純正DVDを視聴するには
　純正DVDにディスクを挿入すると、純正AV出力（映像/音声）は「純正DVD」に切替わります。この時、新ナビ・デッキを「外部入力（VTR）」に切替えれば純正DVDが視聴できます。

■純正TV（VTR）を視聴するには
　純正DVDのディスクを取出すと、純正AV出力端子から出力される映像及び音声は「純正TV（VTR）」に切替わります。この時、新ナビ・デッキを「外部入力（VTR）」に切替えれば「純正TV（VIDEO）」が視聴できます。

■制限事項
　フェダーはセンター位置に固定になり、調整できなくなります。